Attessa CD Transport

Owners Manual

+

ROKSAN

はじめに

この度は Roksan CD プレイヤー Attessa CD Transport をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、本機設置や操作について重要な情報が含まれています。本説明書をお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

開梱

箱から商品を取り出して、中身を確認してください。

欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

本体	1台	電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグ	1個
リモコン(単4乾電池×2)	1個	取扱説明書(本紙)	1冊
デジタル同軸ケーブル	1本	保証書	1部
電源ケーブル	1本		_

【ご注意】

リモコンを使用する前に付属の電池をリモコン本体にセットしてください。背面カバーをゆっくり押してスライドさせ、カバーを開いてください。極性に注意して乾電池をセットし、背面カバーを元の位置に戻した後、カチッと音がするまで押し込んで、リモコン本体にカバーをはめ込んでください。

【ご注意】

電池を交換する際は、1.5V 単四電池と交換してください。また古くなった乾電池は、環境に配慮し、お住まいの市町村の指示に従って適切に廃棄してください。

使用上の注意

本機の性能を充分に引き出し、また安全にご使用いただくため、別紙の「お取り扱いについて」をご参照ください。

各部説明

リアパネル

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



0	デジタル出力	Co-axial 同軸デジタル出力端子
2	IEC 電源コード差込口 及び ヒューズホルダー	付属の電源コードを接続してください。

フロントパネル

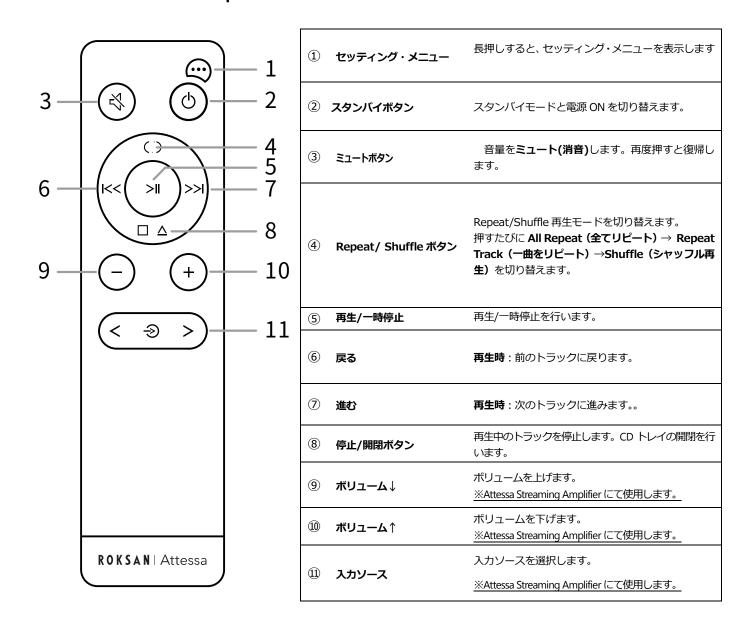
※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



0	スタンバイボタン	スタンバイモード(待機状態)の On/Off を行います。
2	トラックボタン(戻る)	スキップ(1曲戻し)を行います。
6	再生/一時停止ボタン	曲の再生または一時停止を行います。
4	トラックボタン(進む)	スキップ(1曲送り)を行います。
6	インジケーター	トラックボタン(戻る)押下時:左が点灯 再生/一時停止時:左右が点灯 トラックボタン(進む)押下時:右が点灯
6	CD トレイ	ディスクトレイ
0	開閉/停止ボタン	曲の再生を停止します。停止中に再度ボタンを押す(またはボタン長押し)と、ディスクトレイの開閉を 行います。
8	ディスプレイ	ディスプレイ

リモコン(Attessa CD Transport 操作時)

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



接続方法

■電源ケーブルを接続する

付属の電源ケーブルを、リアパネルの IEC 電源コード差込口差込口(に挿入してください。 その後、壁面の電源コンセントに接続します。付属の電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグをご使用ください。

■オーディオ機器と接続する

本機はリアパネルに、Co-axial 同軸デジタル出力端子を備えています。 付属のデジタル同軸ケーブルを本機の Co-axial 同軸デジタル出力端子に接続し、もう一方の端をアンプの Co-axial デジタル 同軸入力に接続します※Attessa Streaming Amplifier の D1 はデフォルトの CD Transport 入力です。

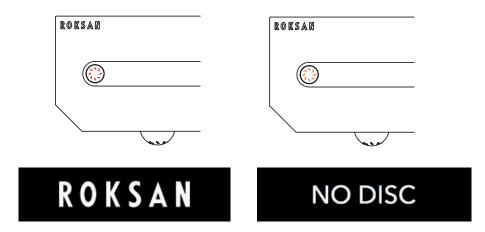
【ご注意】ケーブルを接続または取り外す場合は、必ず本体主電源を OFF にしてください。 また長期間使用しない場合も、本体主電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてください。

使用方法

■起動方法

フロントパネルのスタンバイボタンを 1 回押すか、リモコンのスタンバイボタンを 1 回押すと、本機がスタンバイ状態から復帰し、フロントパネルのスタンバイボタンの LED がオレンジ色に点灯します。Roksan のロゴが CD トレイの右側ディスプレイに表示され、その後に「NO DISC」が表示されます(初回使用時または電源を入れなおした場合)。

フロントパネルのスタンバイボタンを1回押すか、リモコンのスタンバイボタンを1回押すと、ロゴが赤色に点灯し、ディスプレイが消灯して、本製品はスタンバイモードになります。



■ディスクの挿入

スタンバイ状態が切れると、本機の開閉ボタンを 1 回押すか、リモコンの停止/開閉ボタンを 1 回押すと CD トレイが開き、ディスプレイに「OPENING」、次に「OPEN」が表示されます。



CD トレイにディスクを置き、リモコンまたは本機の開閉ボタンを押すと、引き出しが 閉じ、CD トランスポートが ディスクの読み取りを開始します。 読み取り後、ディスク上のトラック数と合計時間が表示されます。

READING 12 34:10

■ディスクの再生

① 再生

リモコンまたは本体の再生/一時停止ボタンを 1 回押すと、ディスクの再生が開始されます。両方のインジケーターLED が点滅し、コマンドを受信したことを知らせます。

② 一時停止

モコンまたは本体の再生/一時停止ボタンを 2 回目に押すと、現在の再生を一時停止し、インジケーターLED は再生/一時停止ボタンが再び押されるまで点灯したままになります。また、曲の経過時間がフリーズします。CD を 30 分以上一時停止したままにしておくと、停止してディスクの先頭に戻ります。

③ 停止

再生を停止するには、リモコンまたはユニットの[開く/閉じる]ボタンを 1 回押すと再生が停止し、ディスプレイにトラックと時間の合計数が再び表示されます。

④ 曲のスキップ (1曲送り)

次の曲にスキップするには、リモコンまたは本体の Next Track ボタンを押すと、再生が次の曲に進みます。右側のインジケーター LED が点滅します。

⑤ 曲のスキップ (頭出し/1 曲戻し)

トラック時間が5秒未満の場合、prevを1回押すと前のトラックを選択します。トラック時間が5秒以上の場合、prevを1回押すとトラックの先頭に戻り、2回目を押すと前のトラックに移動します。左側のインジケーターLEDが点滅します。

⑥ スキャン

リモコンまたは本体の Next Track または Previous Track ボタンを長押しすると、現在のトラックをスキャンして再生することができます。ボタンを押している間、インジケーターLED は点灯したままになります。

⑦ シャッフル/リピート

シャッフルとリピート機能は、リモートのボタン 1 つで操作できます。Shuffle/Repeat ボタンを 1 回押すとトラックのリピート再生、2 回押すと全曲リピート再生、3 回押すとシャッフル再生が可能になります。以下のアイコンが表示されます。CD の再生中にのみ変更可能です。



■ オプションメニュー

リモコンのオプションボタンを押すと、CD トランスポートのカスタマイズオプションが表示されます。

①スタンバイプラス

この機能により、MaestroUnite Systems はスタンバイ状態からオンにし、スタンバイ状態を共有する機能をオンにすると、CD T のランスポーツはもう少し電力を消費します (仕様を参照してください) が、システム内のストリーマー/統合アンプをスタンバイから起こすことができる状態です。スタンバイプラスがオフの場合、MaestroUnite アプリとシステム内の他のユニットと BLE 通信は動作しません。 リモコンの再生/一時停止ボタンを押すと、オン/オフが切り替わります。



②MAC アドレス

ここでは、Bluetooth モジュールの MAC アドレスが表示されます。

WiFi:fc:xx:xx:xx:xx:xx
BT:fc:xx:xx:xx:xx

③ファームウェアのバージョン

ここでは、CD トランスポートと CD サーボのファームウェア バージョンが表示されます。

MCU: x.x Servo: xx

④シリアル番号

ここで製品のシリアル番号が表示されます。

■ ファクトリーリセット

… 本機を工場出荷時の状態に設定に戻す場合は以下の手順で行ってください。

工場出荷時のリセットを実行する必要が生じた場合は、以下の簡単な手順に従ってください。

1. フロントパネルのスタンバイボタンを約20秒間、ボタンのLEDが青色に変わるまで押し続けます。 「Hold For Factory Reset」というメッセージが表示され、LEDが緑色になります。そのままボタンを押し続けてください。

Hold For Factory Reset

2.次に、「Factory Reset」というメッセージが表示されます。ボタンを放すと、本機が再起動します。

Factory Reset

1. 本機がスタンバイ状態になったら、製品から主電源(電源ケーブル)を取り外します。 その後、再接続し、スタンバイモー 、ドから電源をオンにします。



注:すべての Wi-Fi の詳細だけでなく、他の設定等が消去されます。

トラブルシューティング

不具合が疑われる場合は、まずは全ての接続をご確認ください。また本機以外の原因も考えられますので、接続した機器の使用 方法もあわせてご確認ください。下記は、一般的な問題症状と考えられる解決策になります。下記対策後も動作に変化が見られな い場合は、お買い上げいただいた販売店または株式会社ナスペックまでお問い合わせください。

症状	原因	対策
1.電源が入らない。	電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを奥までしっかり差し込んでください。
	本体主電源が Off になっている。	リアパネル右上の本体主電源を On にしてください。
2.ディスクトレイが閉まら ない。	ディスクが正しくトレイに設置されていない。	ディスクを正しくトレイに設置しなおしてください。
3.ディスクを入れたが、ディスプレイが正しく表示さ	ディスクが上下逆に挿入されている。	ディスクを入れなおしてください。
れない。	ディスクが汚れている、または傷ついている。	ディスクを掃除してください。
4.読み取り不良、または音 とびが発生する。	過度の振動が発生している。	本体を振動のない安定した場所に設置しなおしてください。
	ディスクが汚れている、または傷ついている。	ディスクを掃除してください。

5.スピーカーから音が出ない。	オーディオ信号が正しく入力/出力されていない。	全ての接続を確認してください。
	本体がオーバーヒートしている。	本体周りの風通しを確保して、本体を冷ましてください。
6.スピーカーから雑音が聞こえる。	接続に問題があるか、ケーブル不良が発生している。	全ての接続、極性を確認してください。違うケーブルに交換してみてください。
7.片方のチャンネルだけ音がしない。	ケーブルかアンプに問題がある。	ケーブルを交換してみてください。またアンプの異なる入出力をお試しください。
8.リモコンが作動しない。	電池が切れている。	リモコンの電池を交換してください。
	蛍光灯や他の電気機器等の妨害にあっている。	インバーター式の蛍光灯をご使用の場合、信号を妨害している可能性が有ります。蛍光灯を消して、再度お試しください。
	位置や角度に問題がある。	本体から遠いまたは角度が急な場合、信号が届かない場合があります。位置や角度を変えて、再度お試しください。

Specifications

CD メカニズム	TEAC CD 5020A-AT
DA コンバーター	ESS Sabre ES9028PRO
周波数特性	20Hz – 20kHz, -0.3dB
S/N比	>110dB / AES17 Filter
THD+N	<0.01%, 20Hz – 20kHz
アナログ出力	バランス XLR(4.4Vrms) × 1 / アンバランス RCA(2.2Vrms) × 1
デジタル出力	COAX × 1 / TOS-LINK × 1
出力インピーダンス	バランス XLR 100Ω / アンバランス RCA 370Ω
コントロール端子	RS232 / Trigger 入出力 / IR 入出力

消費電力	スタンバイ時 0.5W / アクティブ時 25W
サイズ	W430 × H106 × D382(385 : 突起物含む)mm
重量	10.6Kg

ROKSAN は、常により洗練されたデザイン・設計を目指し、製品の改善に努めています。 そのためデザイン、性能等、事前の予告なしに変更される場合がございます。 また本製品の輸送に必要となる購入時の箱は、必ず保管しておいてください。

保証

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。

詳しくは、株式会社ナスペックの HP/サポートページ(http://naspecaudio.com/support/)をご確認ください。 修理の際は、販売店または株式会社ナスペックにお問い合わせください。

※修理についてのご質問・送り先は、下記本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせは ROKSAN 日本輸入総代理店 株式会社ナスペックまで



株式会社ナスペック TEL : 058-215-7510 〒500-8386 岐阜県岐阜市薮田西 1-4-5 FAX : 058-268-7118

> ් : 0120-932-455

2020.12.18 (Ver 1.05)